

連合滋賀の諸活動アルバム



2020年11月28日
青年委員会第30回総会
小山弦也新委員長による
2021年度新体制を確認



2020年11月28日
女性委員会第31回総会
With コロナを見据えて
2021年度取り組みを確認



2020年12月7日～11日
12月全国一斉集中労働相談ホットライン
NHKの取材を受け、期間中18件の相談
パワハラ・嫌がらせの相談が多数



2020年12月18日
連合ユニオン滋賀第22回定期大会
2021年度の方針を確認
新たに組合員が1名増え5名に!



2020年12月27日
おみ少女少女合唱団 設立30周年記念演奏会
コロナ禍の中、一生懸命
練習した成果を存分に発揮



2021年1月7日
連合滋賀の日
JR 南草津駅前
コロナ禍で働く全ての人に感謝を!

連合滋賀寄付講座『現代の経済（働くこととワークルール）』

「連合滋賀寄付講座」は、労働組合の存在とその役割、労働運動の意義について正しく発信したいとの思いから、滋賀大学経済学部との連携でスタートした活動です。今年度の講義は、新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンラインで開講いたしました。

講座	日程	テーマ	講師
第1回	10月1日	連合寄付講座で滋賀大学の皆さんに学んでほしいこと	連合滋賀 柿迫会長
第2回	10月8日	ワークルール基礎① 雇用と賃金について	連合滋賀 村田副会長
第3回	10月15日	ワークルール基礎② ブラック企業、ブラックバイト	連合滋賀 白崎副会長 滋賀県労働委員会事務局
第4回	10月22日	労働相談に見る職場の現状と労働組合の役割・意義	連合滋賀 池内事務局長
第5回	10月29日	ワークルール基礎③ 集团的労使関係	連合滋賀 内海副会長
第6回	11月5日	男女平等参画社会とワーク・ライフ・バランス	連合滋賀 田中副事務局長
第7回	11月12日	希望をもって明日に向かってはばたこう	教育文化協会 南雲理事長
第8回	11月19日	まとめ	滋賀大学 山田和代教授

学生所感を一部紹介!

- ・ワークルール全般、男女平等、集团的労使関係など就職前に知れて良かった。
- ・労働組合の大切さを知り、労働組合に入ろうと思った。
- ・労働組合は、労働者だけでなく、雇用者側にもメリットがある存在だと知った。
- ・連合滋賀の取り組みを幅広く知った。困った時には相談したい。
- ・選挙の大切さを改めて認識した。
- ・本意非正規労働者の数は衝撃的だった。など

連合滋賀ホームページ

連合滋賀 検索

連合滋賀facebook
連合滋賀の日々の活動など
様々な情報を発信しています!

LINE 連合滋賀 LINE@
QRコードより登録できます!



連合滋賀

日本労働組合総連合会滋賀県連合会

2021年1月27日
連合滋賀 第297号
大津市松本2丁目10-6
電話077-523-0500
発行・柿迫 博
編集・中村 猛利
(定価 1部6円)
印刷 ユメディア株式会社



あけましておめでとうございます。皆様には、それぞれの思いをもって2021年コロナ禍での新春を迎えられたことと思います。

わが国で初めて感染が報告されてから、1年が経とうとしている新型コロナウイルス感染症ですが、冬の訪れと共に感染者が増加し、昨年末には医療崩壊という言葉が医師会から発言されるなど、予断を許さない状況が続いています。医療や介護、インフラや物流を担っていた皆さんをはじめ、それぞれのお立場で懸命にご奮闘を頂いている、すべての働く仲間の皆さんに敬意を表する次第です。

本体制で取り組んでいきます。
本年もよろしくお願い申し上げます。

役職	氏名	構成組織
会長	柿迫 博	自動車総連
副会長	白木 宏司	電機連合
	大西 省三	UAゼンセン
	仁尾 和彦	自治労
	吉村 蔵志	自動車総連
	村田 浩幸	JAM
	伴 幸士	JP労組
	内海 善夫	日教組
	辻 喜則	電力総連
	白崎 直樹	私鉄総連
	事務局長	池内 正博
中村 猛利		UAゼンセン
副事務局長	小澤 和彦	JP労組
	平塚 雄二	電機連合
	海外 清光	情報労連
	渡邊伸一郎	JAM
	三添 浩幸	UAゼンセン
	田中 節子	日教組
会計監査	太田 恵	日教組
	川戸 晶弘	JEC連合
	岡本 一茂	国公総連

今、コロナ禍で明らかになった社会の脆弱さの克服はもとより、人口構造・産業構造の変化、防災・減災・被災地支援等の課題に対応していくためにも、働く仲間へ寄り添い「必ずそばにいる存在」としての労働組合の真価が問われている時だと思えます。

連合は、昨年提起した『共有する「理念」一命とくらしを守る「新しい標準（ニューノーマル）」を創る』の強力な推進を呼びかけます。一人ひとりの多様性・可能性が尊重され、将来に希望の持てる社会づくりを通じて、新たな国民生活の活力に結びつけていく・・・今年をその起点の年にしようではありませんか。そして、持続可能で包摂的な「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、今こそ、「私たちが未来を変える」運動を全員で推進していきましょう。

本年も、連合滋賀に対する一層のご支援をお願いするとともに、皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念申し上げ、年頭の挨拶いたします。本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

2021年1月22日現在

役職	氏名	構成組織
執行委員	津田 真志	電機連合
	大江 彰宏	電機連合
	大山 祐弘	UAゼンセン
	中川 康	UAゼンセン
	工藤 博司	自治労
	市川 智也	自動車総連
	鈴木 敏和	JAM
	早瀬 和裕	JP労組
	清原 勝	日教組
	中村 仁	電力総連
	谷川 博樹	基幹労連
	田中 徳	私鉄総連
	松田 浩晶	全国競馬
	藤森 健二	JR連合
	初古敬三郎	情報労連
	石井 猛	運輸労連
	辻 英昭	印刷労連
	夏原 奏	全印刷
	増田 一	サービス連合
松本 有子	女性委員会	
大西 久美	女性委員会	
寫本 千琴	女性委員会	
相澤三千代	女性委員会	

男女平等標語・家事労働 二人で連携 効率化 (U)Aゼンセン 武田テバ薬品労組 桃坂 信幸さん

シリーズ 構成組織紹介(その9)



日本私鉄労働組合総連合会

General Federation of Private Railway Workers' Unions of Japan

スローガン

「一人でも泣いている者がいないように職場に寄り添う私鉄産別運動」



最近の社会の動向は、格差社会が広がり、働く人々がますます展望を見いだせなくなっています。しかし、こんな時代をいつまでも許していいはずがありません。一人ひとりの弱さを補い、ともに支えあい、職場を変え、社会を変える運動が必要です。こんな時代だからこそ、労働組合運動が必要になっているのです。

私鉄滋賀県協議会は2020年12月現在、滋賀県内1,161名の組合員が加盟しています。結成されてから、今日まで生活と雇用、労働条件の維持、改善と平和な社会を築く運動を一貫して進めてきました。組合員の求める課題を現実にするためには、一組合だけの運動にとどまっては難しいとの思いから、県内のネットワークを生かし、運動の経験を交流するなかで、力を合わせ、多くの課題を克服してきました。鉄道、バス、ハイヤー・タクシー、汽船、その他様々な職場で働く仲間のみなさんと手を携えて、私鉄県協は、今の職場、世の中、交通政策等を変える諸運動を今後も取り組んでいきます。

私鉄滋賀県協議会役員名簿

2020年10月26日現在

Table with 6 columns: Role, Name, Organization, Role, Name, Organization. Lists board members and officers of the Private Railway Hyogo Prefecture Association.

※次回はゴム連合について紹介する予定です！

男女平等標語・セクハラと 娘に言われて 父撃沈 (自動車総連) ダイハツ労組 望月 隆さん

連合滋賀 2021 春季生活闘争方針

誰もが希望を持てる社会を実現！

安心・安全に働ける環境整備と「底上げ」「底支え」「格差是正」で

新型コロナウイルスの感染が足もとで大きく拡大し、予断を許さない状況が続いている。2021春季生活闘争は、日本の抱える構造課題に加え、コロナ禍で明らかとなった社会の脆弱性を克服し、将来に希望の持てる持続可能な社会の実現をめざし、①社会全体で雇用の維持・創出、セーフティネットの機能強化、②賃上げの流れを止めない点に取り組んでいく。

【賃金に関する取り組み】

(1) 月例賃金：2021春季生活闘争における賃金要求指標パッケージ

Table detailing wage requirements: 底上げ (Wage Increase), 格差是正 (Wage Gap Correction), and 底支え (Wage Support). Includes specific targets for different age groups and company types.

(2) 男女間賃金格差および生活関連手当支給基準の是正の取り組み：実態把握と改善

(3) 初任給等の取り組み：18歳高卒初任給の参考目標値175,400円

(4) 一時金：年収確保の観点も含め水準の向上・確保をはかる

【連合滋賀2021地域ミニマム運動】

地域ミニマム運動は、「地域において不合理な賃金格差を是正する」ことを目的に春季生活闘争と一体となって取り組む運動です。この取り組みは、連合が行う唯一の賃金実態調査であり、組合員一人ひとりの月例賃金調査です。

地域ミニマム運動では、①個人別賃金調査結果をもとに賃金カーブ維持分(定期昇給分)を把握し、賃金要求の組み立てと交渉の実践、賃金制度の整備に活用、②単組における合理性のない低廉な賃金の底上げと是正、③地域・中小労組の賃金決定要素となる地域における賃金水準(相場)を明確にしつつ、地域の賃金水準を引き上げるため地域共闘の取り組みを一層進め、組織労働者の成果を非正規・未組織労働者へ波及させることを目指しています。

今年度は、4,439人の賃金データを集約・分析・評価し、下記の年齢ポイントごとに「地域ミニマム」を設定し、賃金の底上げ・底支え・格差是正を目指し連合滋賀ではこの運動に積極的に取り組んでいきます。

Table showing regional minimum wage survey results by age group: 年齢, 2021連合滋賀地域ミニマム額, 個別賃金実態調査結果300人未満第1十分位*

*賃金の低い者から高い者へと並べて、低い方から何番目に位置するかを示す値 第1十分位：全体を十等分し、低い方から1/10にあたる人の賃金